

# 神根中だより

～自他共に認め合い学び合う

夢と笑顔と潤いのある学校～

令和8年7月号

学校教育目標  
主体的に学び合い  
心豊かで たくましい生徒



川口市立神根中学校

〒333-0823 埼玉県川口市石神1515-1  
電話 (048) 296-7025

## 体験活動からの学び

校長 寺田 和成

早いもので、1学期も残すところ約3週間となりました。先月中旬から運動部の3年生にとっては集大成となる学校総合体育大会が始まり、市の大会は陸上競技と水泳競技を残すのみとなりました。どの部活動もこれまでの努力と練習の成果を存分に発揮し、保護者の皆様をはじめ、支えてくれたすべての方々への感謝の気持ちを力に変え、最後まで全力で試合に挑んでいました。力の限りプレーする姿、懸命にボールを追いかける姿、決してあきらめない粘り強い姿など、各会場で躍動する神根中生の姿をたくさん見る事ができ、とても感動しました。これからは部活動だけではなく、学校生活全般において2年生がバトンを引き継ぎ、1年生とともに神根中学校を引っ張っていく番になります。これからの各学年、そして生徒一人一人の更なる成長と活躍を楽しみにしています。

さて、この1学期は、2年生の水上自然教室、3年生の修学旅行と、大きな校外行事が実施され、それぞれの『テーマ』や『目標』のもと様々な体験活動が行われました。2・3年生ともに実行委員を中心に、生徒が主体となって自主的に活動し、とても大きな成果をあげることができました。

### ○『自律・挑戦 ～仲間と助け合い、自分たちの力で課題を解決できる集団になろう～』

2年生の水上自然教室(5/25～27)は、3日間すべての活動がほぼタイムスケジュールどおりに進み、一人一人が自分の役割をしっかりと果たし、時間を意識した実行力を見せてくれました。1日目よりも2日目、2日目よりも3日目と、集団として、個として確実に成長していく姿が感じられました。特に、1日目と2日目のハイキングは、天候にも恵まれ、豊かな大自然の新緑の中、利根川の澄んだ溪流や一ノ倉沢の見事な雪渓を堪能でき、素晴らしい自然体験となりました。

### ○『飛躍 ～千年の歴史を経て、更なる成長へ～』

3年生の修学旅行(6/10～12)は、仲間と共に日本の古都を満喫することができ、たくさんの思い出をつくることができました。駅の人混みや電車の中、班別行動や旅館での活動など、時と場に応じて柔軟に対応できる3年生の姿を見て、とても誇りに感じました。百聞は一見に如かず。奈良・京都の寺社や仏閣、花街文化体験での舞妓さん・芸妓さんの伝統舞踊など、日本の歴史や文化を実際に自分の目で見て、肌で感じる事ができ、とても有意義で貴重な体験となりました。

現代社会は、情報化や科学技術の進展等により、非常に便利な生活環境となっています。それとともに、ネットを介して学ぶ「間接体験」や、シミュレーションを通して学ぶ「模擬体験」の機会が増え、反面、自然や地域社会と関わりながら学ぶ「直接体験」の機会がだんだんと減ってきています。しかし、社会性や豊かな人間性、思考力や問題解決力などの生きる力を育む上で、「直接体験」こそが様々な学びの土台になるのではないかと考えます。

英語圏の学校では、「I hear, and I forget. (聞き、そして忘れる)」「I see, and I remember. (見て、そして覚えている)」「I do, and I understand. (行い、そして理解する)」という言葉が、よく教室の壁に貼ってあるそうです。この考え方は、いろいろなところで言われていますが、その多くは「聞いたことは、忘れる。見たことは、覚える。やったことは、わかる。」という中国の哲学者、老子(一説では荀子)の言葉とされています。この言葉のとおりとするならば、子供たちの「直接体験」が不足している現在、自然体験や生活体験などの体験活動を充実させることは、とても重要なことだと感じます。今後とも学校では、様々な体験活動を通して、子供たちの思考を活性化させ、学ぶことへの喜びや意欲をどんどんと引き出していきたいと考えています。